

# 市民オンブズ岡崎

ホームページ

<https://onbuds-okazaki.org/>

NO.125

岡崎市竜美中 2-1-8 天野法律事務所内  
「市民オンブズ岡崎」

TEL(0564)53-7857FAX53-8038

Email m039asihara@yahoo.co.jp

郵便振替 00870-0-91440 「市民オンブズ岡崎」

発行 2022. 4. 15

今年もご支援、ご協力をお願いします。

## 2022年総会報告

4月5日、りぶら102A会議室で行いました。

### 2021年度活動報告

月例会をほぼ毎月第1火曜日にりぶら（岡崎中央図書館）で行いました。今年もコロナウイルス蔓延防止対策で、参加者制限がありましたが、参加者の減少が見られた。十分な活動ができなかったからかもしれません。

1. 岡崎市消防団連合会への補助金について今年も情報公開請求をし、データでの受領ができるようになりました。消防団員報酬等についてはデータの分析が進んでいません。

2. 「岡崎市の水道事業の民営化」問題については、上下水道審議会の傍聴を続け、そこで配布される資料も毎回入手してきました。上下水道審議会での国のビジョンを参考にして、新ビジョンも作成されました。新ビジョンでの出前講座を求めましたが、従前からの講座しか受け付けないというので、1月に上下水道局メニューにある出前講座を企画して、9名の参加を得ました。

現在4月からの審議会委員市民委員の募集があり、会として応募しています。

3. 国の農業支援策である多面的機能支払事業について、岡崎市は1号事業（農地維持、資源向上）、2号事業（中山間農業支援）、3号事業（環境保全型農業支援）が行われています。その中で2号事業（中山間農業支援）に関係すると思われる「中山間地域活性化計画（案）」についてパブリックコメントが求められていました。現在集計中です。

4. その他、乙川コンベンションホール整備、南公園の一部改変整備、JR岡崎駅西側自転車駐車場跡地利用に民間事業者に任せるコンセッション方式をプロポーザル方式での入札で決める流れがあります。果たして、市民の利便性に寄与しているのか疑問です。監視していかなければいけないと考えます。

5. 「市民オンブズ岡崎」のニュースを6回発行することが出来ました。

## 2021 年度会計報告

収入の部		支出の部	
費目	金額	費目	金額
前年度繰越金	10,307	通信費	25,344
会費	48,000	振込料金	507
カンパ	12,000	ガス代	0
		電話代	0
		情報公開料	6,160
		印刷費	3,440
		例会会場費	6,930
		その他（全国オンブズ会費 他）	24,876
		次年度繰越金	3,050
合計	70,307	合計	70,307

ここ数年繰越額が毎年減少し、2022 年度は繰越金が 3000 円となり、赤字になることもあると思われませんが、少なくとも会費の値上げは控えることにしました。

## 2022 年度役員について 留任となりました

代表 渡邊研治（会計兼任） 事務局長 天野茂樹

## 2022 年度活動方針

今年度も、月例会を毎月第 1 火曜日午後 7 時から「りぶら（岡崎中央図書館）」で行います。

1. 国の農業支援策である多面的機能支払事業について、岡崎市は 1 号事業（農地維持、資源向上）で昨年度耕地面積が減少した地区について、令和 3 年度で減額措置を行うとのことであったので、令和 3 年度の報告書等を情報公開請求して、確認します。また、中山間地農業支援事業についても調査を継続します。

2. 消防団員報酬等についてのデータの分析を引き続き行います。
3. コンセッション方式での都市開発について引き続き関心を以ていきます。
4. 市会議員の政務活動費を使った視察についてできれば調査したい。
5. その他情報提供された事案についても、必要に応じて行います。

## 《飯田市議会 議員が自己評価する仕組み導入へ》

4月1日 NHK 信州 NEWS WEB で取り上げられた

### 飯田市議会の議会改革案 興味深い！

飯田市議会は、議会活動が市民の生活の向上につながっているか、それぞれの議員が自己評価する仕組みを今年度から導入することになりました。

飯田市議会は、投票率の低下や議員のなり手不足が課題となるなか、議会改革に取り組もうと、それぞれの議員が日々の活動を自己評価する仕組みを今年度から導入することになりました。

取り入れるのは、地方議会の課題解決を目指す専門家や議員の有志などの研究会が考案した「地方議会評価モデル」と呼ばれる仕組みで、導入は全国で2例目になるということです。

この仕組みでは、まず、議会の理想像や課題などを洗い出し、「議会プロフィール」としてまとめます。

議員が議員どうしの協議や住民との対話ができているか、政策課題が明確になっているかなど、15の項目について3段階で自己評価し、結果は来年の3月をめどに公表するということです。

飯田市議会の井坪隆議長は「この仕組みの導入によって市民に議会を身近に感じてもらい、本質的に機能する議会に変えていきたい」と話しています。

そこで、飯田市議会 HP を調べたところ、平成29年3月に「たかが一般質問、されど一般質問」という冊子を議会改革推進会議が作成していました。そこに、「さりとて〇〇市議会の現状は-自己評価シート」なるものが資料とあげられていました（転載禁止でしたので、飯田市議会 HP をご覧になってください）。

このようなものがより多岐に深まって、今回の発表となったのではないのでしょうか。岡崎市議会でも議会活動が市民の生活の向上につながっていくために、参考になるのではないのでしょうか。

# 市民オンブズ岡崎の

## 5月例会の案内

5月3日（火）PM 7時00分～

りぶら（岡崎中央図書館）102A 会議室

## 以降の例会案内

6月7日（火）PM 7時00分～

7月5日（火）PM 7時00分～

りぶら（岡崎中央図書館）102A 会議室

## 会費とカンパのお願い

「市民オンブズ岡崎」は会員の会費と市民カンパのみで運営しています。このニュースは会員だけでなく、いままで会が主催した催しに参加された方、会の活動に協力頂いた方にも郵送させていただいています。郵便振替用紙が入れましたが、強制するものではありません。財政的基盤がもろい団体です。少しでも協力いただける方は会費やカンパをお願いします。

ゆうちょ銀行の口座から振り込みの場合は、「ゆうちょ銀行 〇八九店 当座 0091440」で振り込めます。こちらでも結構です。